

# 2008



# 全力投球!!

JCニュース  
VOL.47



～どんな時でも全力疾走～

HAGI JC NEWS 2008



第52代理事長  
**山縣 賢一郎**

新年明けましておめでとうございます。

2008年度(社)萩青年会議所第52代理事長を仰せつかりました。伝統ある萩青年会議所の理事長を努めさせていただくことに感謝するとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いです。

昨年は杉山芳文理事長の下、50周年実行委員長として(社)萩青年会議所創立50周年を迎え、多くの先輩の方々より心温まる御厚情を頂きあらためて心より御礼申し上げます。萩青年会議所100周年に向けて、新たな出発をする気持ちで一年間を全うしたいと考えております。

社団法人である萩青年会議所の会員として、自分たちが生活している地域に貢献することがもっとも重要な役割であると考えます。地域のために、故郷のために何ができるかを真剣に考え、青年会議所の大きな目的である「明るい豊かな社会の実現」のために滅私奉公の精神で地域のために尽くしていこうと考えております。

本年度スローガンを「全力投球!!～どんな時でも全力疾走～」とさせていただきました。会員にはどんな小さなことも疎かにすることなく全力で取り組んでほしいという思いから、私の好きな野球にちなんで生まれたスローガンです。

昨年50周年を迎え、私たちは(社)萩青年会議所の50年間の歴史を一から学ぶすばらしい機会を与えられました。先輩方の英知と勇気と情熱の歴史に感動いたしました。萩青年会議所のすばらしい歴史と伝統を受け継ぎ会員一丸となって故郷のために、どんな小さなことでも全力で取り組んでいきたいと思っております。

最後に社団法人萩青年会議所への更なるご理解とご協力をお願いして、新年のご挨拶とさせていただきます。よろしく願いいたします。

日本JCスローガン

高い志と使命感による  
ローカルコミュニティー復活!  
「気高き日本」の創造!

中国地区スローガン

和魂復活  
～心の安寧を求めて～

山口ブロックスローガン

誇り  
～志高きJAYCEEとして～

直前理事長

杉山 芳文



新年明けましておめでとうございます。

昨年は 萩青年会議所 第51代理事長として、大変すばらしい日々を過ごさせていただきました。OBの皆様をはじめご協力いただいた皆様方には大変お世話になりました。特に50周年ということで、これまでの歴史や伝統を受け継ぎ、萩青年会議所会員としての誇りを改めて感じ取った1年でした。本年は、この感謝の気持ちを山縣理事長のサポート役という形で、(社)萩青年会議所の為に真剣にそして高い志をもって『全力投球』していく所存です。本年も昨年同様よろしくお願ひ申し上げます。

パースト理事長

小橋 正伸



新年明けましておめでとうございます。

昨年は直前理事長と山口ブロックの副会長という立場で皆様には大変お世話になりました。そして、本年はパースト理事長という、役職を頂き、自分なりに役を考えながら山縣理事長のもと全力で活動してまいります。よろしくお願ひいたします。

会務担当副理事長

田村 昌彦



新年明けましておめでとうございます。本年度は「全力投球!!～どんな時でも全力疾走～」のスローガンを掲げられた山縣理事長の下、会務担当副理事長を仰せつかり新年より身が引き締まる思いでございます。会員指導力委員会、会員交流委員会の2つの委員会を担当させていただきます。本年度、山縣理事長の所信にもあるように会員減少、また入会3年未満の会員の増加で、会員全員の資質向上が今からの萩JCにはとても大切なものとなってまいります。本年度、会務系2委員会、指導力開発、人間力開発に常に重点を置き萩JCメンバーの縁の下の力となり、滅私奉公の精神で1年間活動してまいりますのでご参加ご協力ほど宜しくお願ひ申し上げます。

事業担当副理事長

波多野俊裕



新年明けましておめでとうございます。本年度、事業担当副理事長として社会開発委員会と青少年教育開発委員会を担当させていただきます。光栄であるとともに責任の重大さに身が引き締まる思いであります。

さて、今年は先輩方の偉大な功績を礎に、100周年に向けての新たな1歩を踏み出す大事な年であると考えます。この2委員会が全力投球で山縣理事長の志を具現化し、萩・阿武地域の明るい豊かな社会の実現に向けて事業展開できるよう私も努力する所存です。微力ではありますが精一杯、尽力致しますので、どうぞ1年間よろしくお願ひします。

専務理事

増山 真吾



新年明けましておめでとうございます。

昨年50周年を迎え、新たなスタートとなる本年、山縣理事長のもと、専務理事という大役を仰せつかりました。本年度、理事長の掲げられたスローガン『全力投球!!～どんな時でも全力疾走～』の下、明るい豊かな社会の実現ため、青年会議所の運営がスムーズに進むように皆様方とともに全力で頑張っていきたいと思ひます。

皆様には、色々なご協力のご依頼をすることがあるかと思ひますが、よろしくお願ひ申し上げます。

監事

大谷 幹二



新年明けましておめでとうございます。

早いもので入会して15年目を迎えラストの年と成りました。

初めての監事という大役に少し緊張気味ですが、新しいメンバーが多くなってきているので、今まで先輩方から教わったことや出向、そしていろいろな大会に参加した経験を生かし、残るメンバーに伝えていきたいと思ひます。また、プライベートでもメンバーと話し遊ぶ機会をもち、将来の萩JCを担う人材を掘り当てていければと思ひます。今年一年、悔いが残らないようがんばりたいと思ひますので、御協力のほどよろしくお願ひ致します。

監事

岸田 繁樹



新年明けましておめでとうございます。昨年度は創立50周年という大きな節目の年に事業担当副理事長として多くの皆様のご支援、ご協力のもと1年間を無事に努めることができました。ありがとうございました。

本年度はいよいよJC生活最後の年を迎えることになり、その年に監事という大役をさせていただく事を光栄に思うと共に責任の重大さを感じております。公益法人法の改正で今まで以上に事業、予算のあり方が問われていく1年であろうと思ひます。監事としてしっかり勉強し今までとは違った視点からLOMを見つめていきたいと思ひます。1年間よろしくお願ひいたします。

総務情報委員会  
委員長

河村 隆之



山縣理事長のもと総務情報委員長を務めさせていただきます。  
本年度は、100周年に向けての大切な一歩であると思っております。各事業において、メンバーと共に確実にしっかりと準備をし、そして失敗を恐れず果敢に取組んでいきたいと思っております。  
どうぞ一年間宜しくお願い致します。

会員指導力委員会  
委員長

吉武 要一



新年あけましておめでとうございます。  
本年は会員指導力委員長という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いでございます。山縣理事長の掲げる「全力投球!!～どんな時でも全力疾走～」の下、当委員会のスローガンを「完全燃焼」とさせて頂きました。JCに在籍している以上はその思いで臨んでいきたいと考えております。また当委員会は理事長の掲げる「会員資質の向上」を担う委員会でございます。会員の手本となるような委員会にしていきたいと考えております。初理事ということで経験不足は否めないところでございます。皆様のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

会員交流委員会  
委員長

楨埜 守貢



新年、明けましておめでとうございます。本年度、山縣理事長の「全力投球!!～どんな時でも全力疾走～」のスローガンの下、会員交流委員長という役を仰せつかり非常に身の引き締まる思いでございます。  
本年度は会員交流委員会の事業の他に「のんた大提灯パレード」の運営も任されています。私は初理事ですが、今まで副委員長を数々やらせて頂いたことの経験や沢山の先輩に学んだことを充分いかしながら緩急をつけて1年間を全力で走っていききたいと思います。  
どうぞ本年1年間ご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

社会開発委員会  
委員長

玉村 信一



新年明けましておめでとうございます。山縣理事長の下、社会開発委員会委員長を務めさせていただきます。玉村信一です。入会間もない歳を取った「若手」ではございますが、初理事として、一年間、ゆっくり急げで頑張る所存です。本年度スローガン、「全力投球!!～どんな時でも全力疾走～」を踏まえ、当委員会は、萩の特性を活かした地域活性化事業に取り組みます。私たち青年会議所会員は、自分達の暮らす地域社会をよりよくするため、いずれ自分達も萩に骨を埋めるのであれば、自分の子ども達にも、恥ずかしくない笑顔あふれる豊かな萩を残そうという思いで活動していますし、またそうでなければと思います。一年間、委員会メンバー一丸となって、事業の成功成就に向けて滅私奉公で活動してまいりますので、諸先輩方の厳しく温かい御支援御指導をお願い申し上げます。

青少年教育開発委員会  
委員長

長富 博文



新年明けましておめでとうございます。本年度青少年教育開発委員会委員長を務めさせていただきます。節目の50周年を終えて、また新しい一歩を踏み出そうとする年に初理事ですが選ばれたことに責任と自覚を持ち一生懸命頑張りたいと思っております。委員会のスローガンを「夷険一節」とさせて頂きました。この意味は自分の運命が穏やかであろうと険しかろうと、節操を変えず自分の職責を全うするということです。このスローガンのもとに委員会メンバー一丸となって、萩であればこそという青少年教育事業を目指して頑張りますので、今年一年皆様のご指導・ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。

事務局長

烏田 栄二



新年明けましておめでとうございます。昨年度 萩青年会議所はめでたく創立50周年を迎え、本年、2008年度は次なる半世紀へと新たな一歩を踏み出します。自分とは申しますと、20代最後の年でもあり人生に於ける最初に迎える節目の年だと考えています。そのような年に山縣理事長、そして増山専務理事のもと事務局長としてこの一年を過ごさせて頂く機会を頂戴しました。自己研鑽を重ねられた飛躍の年であったと将来振り返る事ができるよう、「継続は力なり」の如く、50年という当会議所の力を感じながら、この一年間を過ごしていく所存です。皆様どうぞ宜しくお願い致します。

2008年度

(社)萩青年会議所出向者名簿

山口ブロック協議会

中国地区協議会  
日本青年会議所

監事  
監事セクレタリー

ローカルマニフェスト推進委員会 委員  
総務広報渉外委員会 委員  
会員指導力委員長会議 委員  
14LOM活性化委員会 委員  
協働運動推進ネットワーク委員会 副委員長  
『気高き日本』連絡推進委員会 委員  
サマーコンファレンス運営委員会 委員

岸田 繁樹  
岡田 泰  
波多野慎一  
長岡 智之  
横山 武志  
吉武 要一  
波多野俊裕  
豊田 善隆  
大久保裕元  
岡田 勝行



12月12日(水)、萩本陣萩の間にて2007年度卒会式・忘年会が開催されました。本年度は非常に個性的なメンバーの植野暢之君、小崎忍君、郷田孝志君、宅野奈都子君、宮沖博之君の5名がご卒会されるということで32名もの先輩方がお祝いに駆けつけてくださり大変盛大な会となりました。送辞では、しっとり始まり厳粛な感じで進んで行くかと思えば途中は大爆笑の嵐? 答辞では、卒会者一人一人の熱い思いが伝わってくる感動的なものでした。続いて理事長バッジ交換、新理事紹介と会は進み新谷先輩の乾杯の御発声のあと忘年会となりました。あっという間に高砂の卒会者へのお酌の列ができ、先輩方や現役メンバーと思い出話に花を咲かせておられました。会が進むにつれ5名の卒会者との時間が少なくなっていくことに少し寂しさを感じながら最後はシニアクラブ会長登城先輩のお声で締め上げて頂き無事閉会することができました。

一年間の総決算として卒会式・忘年会がこの総務情報委員会の最後の仕事であり皆様へ最高のおもてなしをさせていただき事を目指して設営させていただきましたが全てにおいて行き届かなかったところもあるかとは思いますが是非お許しください。

最後に卒会者の皆様、卒会されても私どもとの友情は変わることはありません。そして本当に卒会おめでとうございます。

2007年度総務情報委員会副委員長  
横山 裕樹

# 卒会式 忘年会

## 12月第二例会

2007年12月12日(水)

場所：萩本陣



### 50周年記念事業

## 子どもの森づくり運動 in 萩



11月9日(金)、50周年の記念事業であります「子どもの森づくり運動 in 萩」がスタートしました。笠山公園にて住の江保育園の園児達と、どんぐりをたくさん拾いました。園児達はみんな楽しんでくれて、住の江保育園にてどんぐりを植えた後、最後に『どんぐりころころ』をみんなで合唱してくれました。植物の種子を拾い、育て、植樹するという自然体験活動をとおして、子どもたちの「生きるチカラと健全な資質」を育むために、これから育てていくどんぐりと、そして子ども達を見守っていこうと思います。



## 卒会生挨拶



小崎 忍

長い間お付き合いくださいました現役の皆さん。JCという組織に放浪していた自分を導いて下さった先輩諸氏。そして、ラストの年を「委員長・委員長」と助けてくれた委員会メンバー、本当にありがとうございました。

みんなきっと色々な思いで、JCライフを送っているのではないのでしょうか。でも、ひとつ言えるのは…「今悩み、考え、行動することは決して自分の人生の上で無駄なことでは無いということ」そして、「JCの仲間は一緒になって悩み、考えてくれること。」委員会に出席しなかったら悪いメンバーではありません。2次会に来なかったら、仲間はずれでは無いのです。その人は、自分の家族や生業で、もがき苦しんでいるのかも知れません。そんなメンバーに手を差し伸べ、「今日は委員会来んでええよ、今回はオレらでやっつくから。」と言える仲間作りをして下さい。結束力のある組織は人と人と助け合い、強調の和音を奏でるものです。私は、卒会生スピーチで皆さんに投げかけました。「自分の行動こそ、それが正解だと」しかし、皆さん勘違いをしてはなりません。それ故に「自分の行動に責任を持って下さい。自分の行動に自信を持って下さい。」その為にはどうか、正しく見極められる目を養ってください。どうか失敗を恐れしないで下さい。どうか仲間を身を委ねてみてください。そして、許されるのならJCライフを卒会という形で締めくくってください。私は、卒会を迎えて本当に良かったと感じています。やっど、JCを好きだと今言えます。皆さんに感謝しております。ありがとうございました。



植野 暢之

新年明けましておめでとうございます。在籍中、山縣理事長始め皆様には本当にお世話になりました。怖々入会させて頂いた6年前、卒会は遙か遙か先の事とばかり思っておりましたが、先輩方が一人去り二人去り、気付けば自分の番でした。現役の皆さん、30代はアツと言う間です。今のうちに色々なことにどん欲に取り組み、萩JCをもり立てていってください。最後に杉山直前、力不足の副理事を最後まで引き立てていただきありがとうございました。北海道は一生の思い出です。



宮沖 博之

新年明けましておめでとうございます。実は今この原稿を書いているのは12月11日、卒会式の前日であります。そして少しずつではありますが、卒会という言葉の意味や重みを感じ始めております。明日の卒会式では新たにどんな気持ち湧き上がってくるのか？さらには、この原稿がJCニュースとして発行される新年会、その時はOBの席です、未だに信じられません。

私は20歳代の半ばから30歳代の全てを、自分なりのペースではありましたがJCと共に過ごして来ました。

辛い思い出、楽しい思い出、私の胸にはとても数え切れない程の大事な思い出がたくさん詰まっています。約13年と3ヶ月という在籍期間に、同じ場所で同じ目的を持ち同じ空気を吸った仲間・・・

現役そして現OB合わせて約99名の皆様方には本当に心から感謝致しております。

皆様本当にお世話になりました、そしてこれからも宜しくお願い致します。



郷田 孝志

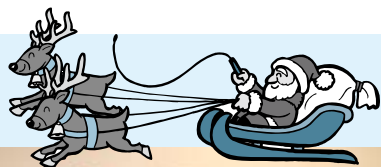
あっという間の4年と3ヶ月、今思えばいい思い出となりました。あまり気の進まないまま入会したJCではありますが、色々な事を経験し、また苦手な事に挑戦できたのは、この青年会議所という団体に所属していたからの賜であると感じております。そして、何よりもその活動を共に取り組んでくれたメンバーには、本当に感謝いたします。私にとって真の仲間を築くことが出来たと確信しております。

最後に、こんな私を卒会まで導いてくださった会員の皆様、多くの先輩方、本当にありがとうございました。



宅野奈都子

先日の卒会式、忘年会につきまして、たくさん先輩方と現役のみなさんに改めてお礼を申し上げます。ありがとうございました。JCでの6年半は語り尽くせませんが、豊田専務が送辞で話して下さったとおり本当に楽しかった思い出がいっぱいです。大した功績もない私ですが卒会式では推薦者の村本先輩をはじめ多くの先輩方に『ようがんばった!』と言われてうれしかったです。ラストは女性らしくと和服で出席しましたが着物で胴上げされたのにはびっくり！萩JCらしい素敵な卒会式、忘年会でした。



## サンタよい子の訪問



クリスマスイブの12月24日に【サンタよい子の訪問】を行いました。自分自身、幼い頃この【サンタの訪問】を受けていたことを思い出しながら訪問させて頂きました。私は郷田さんと3軒のお宅をまわらせていただき子供達の笑顔にとっても癒させていただく事ができました。鳥田君のお宅ではクラッカーの音に愛美ちゃんを泣かせてしまうハプニングを起こしてしまいました。“ごめんね愛美ちゃん”

そんなハプニングも乗り越え家路に着く車のなかで子供達の笑顔を思い浮かべ、自分の幼い頃の記憶とダブらせながら、またその頃から続けられてこられている事業なんだなど、いろいろ考えさせられました。今回【サンタよい子の訪問】を行い、子供達からいっぱい元気をもらうことができた気がします。来年も会員交流委員会の所属が決まっています。来年もクリスマスの夜には子供達に“夢”を配り、子供達から“元気”をもらえるような事業にしたいです。

2007年度会員指導力拡大委員会 委員 横山 武志



石見銀山バイク4台、車1台 総勢8名のてるてる坊主団は目的地を 石見銀山とした。中津江先輩より安全祈願の儀式を終えいざ出発。思いのほか寒い、というか完全にこの時期のツーリングをなめていたことに気づかされる。折れそうな気持ちを途中の休憩毎の温かいドリンクが何とか繋ぎとめてくれた。浜田の手前で駅伝大会に伴う大渋滞にはまりこんでしまい、気持ちが切れる寸前、何とか浜田夕日パークへ到達でき、めでたく昼食となった。

「明るい時間に萩に帰りたい」心の中での悪魔の囁き「引き返しますか 寒いし 銀山を見る時間もそんなに取れないし」そんな雰囲気を感じたかのように山縣予定者が一言。「今回の最大の目的は 世界遺産 石見銀山を直接体験し、そこで感じたものを持ち帰り街づくりに活かす事だ。初志貫徹。暗くなろうが絶対行く！」同じ気持ちの槇井幹事も皆を奮起させ午後1時再び寒風の中を走り出した。(この時点で萩帰着は20時確定)寒さに耐え抜き辿り着いた世界遺産。それはいろいろな意味で格別なモノだった。一団は各々の観点から様々な事を感じ取っているようであった。そして帰路。

思い出したくもない程、ツライ道のり。進むしかなかったのですが 日が沈み気温が2℃こんなコンディションを乗り切り、無事帰って来られました。随伴車の皆さんの温かい支えのおかげだと感謝しております。ありがとうございました。そして今回の耐寒訓練に参加された皆様、本当にお疲れ様でした。

次回は麗らかな季節に会いましょう。

てるてる坊主

# ツーリング

開催日 / 12月9日(日)

## じゃがいも

皆様新年明けましておめでとうございます。本年度、じゃがいもの幹事をさせていただきます大久保でございます。OBの皆様、現役会員の皆様楽しんでいただけるよう、不慣れな点が多々あるかと思ひますが精一杯努めて参りたいと思ひます。一人でも多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。よろしくお願ひ申し上げます。

幹事 大久保裕元



## 同好会挨拶

## 萩JCダイナマイツ

新年あけましておめでとうございます。昨年に引き続きまして萩JCダイナマイツの監督をさせていただきます。昨年は選手・応援団一丸となり山口ブロックでは3位という成績で中国地区大会に出場することができました。本年も会員全員一丸となり地区出場を目標とし全力でがんばります。先輩の皆様、本年もご指導、ご協力を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

監督 長岡 智之



## ブロック研究会

新年明けましておめでとうございます。

2008年ブロック研究会の幹事をさせていただきます波多野慎一と申します。

昨年度に引き続きまして、本年度も幹事を務めさせていただきます。

OBの皆様方と現役会員の交流の場を盛り上げられるように努めたいと思っております。不慣れな点も多々あるかと思ひますが、今年一年よろしくお願ひ致します。

幹事 波多野慎一



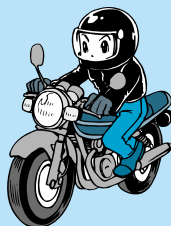
## てるてる坊主

本年、山縣理事長からバイクツーリング同好会の幹事をバトンタッチされた槇井守貢です。

昨年度は12月の極寒の中、ぎりぎり石見銀山遺跡への日帰りツーリングに行くことが出来ました。本年度は暖かい時期に、泊まりでのツーリングキャンプを計画しています。

免許を持っていない方は免許を取得して一緒に風を感じましょう!!今年も安全運転第一で走ります。

幹事 槇井 守貢



## ゴルフ部

新年あけましておめでとうございます。

本年ゴルフ部の部長を務めることになりました豊田です。私は恥ずかしながら3年前よりスコアが全然かわりません、むしろ後退しています。入会以来ジャガイモも一回も優勝したことがありません。

皆さんも同様のお悩みをお持ちではありませんか?是非私と一年間活動を共にしてみませんか?かわった自分でもみんなを驚かせましょう!

部長 豊田 善隆



## 編集後記

年末、卒会式・忘年会・サンタと慌しく2007年が終わり、2008年山縣理事長のスローガンでもある『全力投球!! ~どんな時でも全力疾走~』で今年のJCニュースを編集していこうと思ひます。

総務情報委員会より、会員の皆様に記事の依頼等々することがあると思ひますが、ご協力をお願いいたします。

総務情報委員会 委員 末武ちどり